

JASA

Japan Embedded Systems Technology Association



一般社団法人

組込みシステム技術協会

Japan Embedded Systems Technology Association

個社の課題を業界の可能性に変える 共創のプラットフォーム

JASA（一般社団法人組込みシステム技術協会）は2026年度に創立40周年を迎える業界団体です。現在、組込みシステム関連の208社が加入しています（2026年6月30日現在）。会員企業は、組込み技術やサービスを提供するベンダー、組込み技術を活用して製品を開発・製造するメーカーが中心です。JASAは会員企業をつなげ、4つの柱で支援します。

ロボットコンテスト開催により
組込み技術者を育成



組込み技術者向けの資格試験を
開発・運営



- ジョブ型人材育成
- ETECの拡充
- 技術セミナーの拡充
- 教育コンテンツの整備

人材育成

ビジネス
マッチング

アジア最大級の組込み技術専門展を主催



会員同士の交流機会を
創出

- 総合展示会の刷新
- 共同販売支援
- 地方活性化
- グローバル事業

他社製品との相互運用性を確実に
するための技術イベントを運営



- 先端技術普及
- 技術者ネットワーク
- 実証実験、試作、実験
- 組込みプラットフォーム

技術研鑽

経営支援



経営に役立つ情報収集の
機会も企画

- 経営者教育 / 人脈形成
- 仮想コングロマリット
- M&A支援
- セキュリティ教育・認証

個社では解決困難な課題でも、仲間とともに取り組めば、必ず解決の糸口が見つかります。
そこから新たな価値が生まれ、業界そのものの可能性が広がっていきます。

人月ビジネスから脱却し、 ソフトウェア駆動社会による新価値創造へ

JASAは2025年11月、日本の製造業および組込みソフトウェア業界が直面する構造的課題を分析し、国際競争力を再獲得するための戦略をレポートにまとめました。これに基づいて5つの委員会を新たに設置し、課題解決に向けた検討を進めています。

3つの構造的課題

- SDx時代の開発変革
- 生成AIと開発の未来
- ビジネスモデルの転換

鍵を握るのは 「知の循環経済」



JASAのアクション (5つの新委員会)

- 統合AI活用型開発委員会
- SDxプラットフォーム委員会
- ビジネスモデルの転換
ナレッジサービス委員会（仮）
- AIの信頼性を確保
ディペンダビリティ
社会実装委員会
- 企業型人材育成
関東支部・クロスミドル委員会

詳しくはホームページをご覧ください。



支部で交流し、本部で課題解決・共創をする

JASAには全国に6つの支部があり、ご入会いただくと、本店の最寄りの支部に所属します。各支部では各種交流イベントが催され、企業同士が出会い、協業の機会が生まれる場となっています。所属支部に限らず、すべての支部の行事にご参加いただけます。

各支部 支部長



北海道支部
森 操
HISホールディングス(株)



東北支部
堀内 忠夫
(株)コア



関東支部
ファンマヌエル エステベス
ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ(株)



中部支部
伊藤 秀和
東海ソフト(株)



近畿支部
塩路 直大
(株)Bee



九州支部
臼井 恵
(株)メック

各種イベント



DXビジネスの最前線から総務に至るまで、多様なセミナーを実施



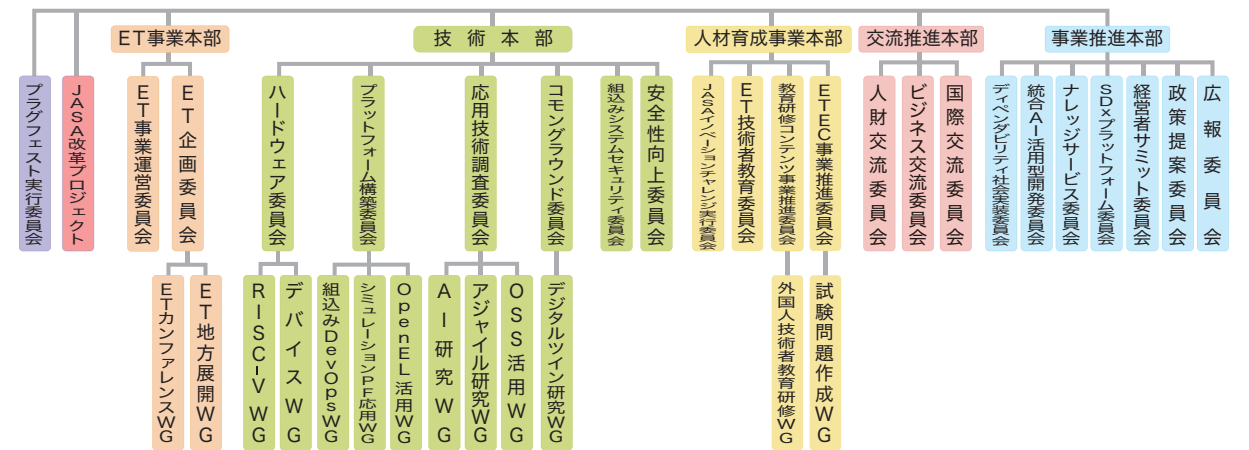
時には勉強会の開催も



屋形船での懇親会、BBQパーティーなど親睦を深める機会が多数

課題解決や共創については本部の委員会・WGで話し合い、成果は会員間で分かち合います。技術習得を目的とした委員会・WGもあります。会員になると既存の委員会・WGに自由に参加できるだけでなく、提案次第では新たなWGを立ち上げることもできます。

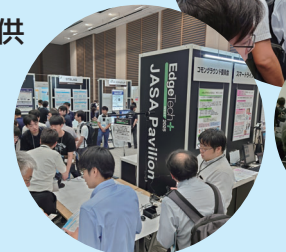
本部 組織図



他にもある入会メリット

- 展示会出展料や資格試験受験などの各種割引・会員価格でのご提供
→ EdgeTech+出展料、各種有料セミナー、資格試験ETEC等
- JASA独自の業界グループ保険、福利厚生
- 組込み技術に関するセミナーへの参加

▶「EdgeTech+」の
出展料も割引対象に



協会概要

名 称	一般社団法人組込みシステム技術協会 Japan Embedded Systems Technology Association(JASA)
会 長	竹内 嘉一
事 業 所	本 部 東京都中央区入船1-5-11 支 部 北海道、東北、関東、中部、近畿、九州
会 員 数	正会員 147社 賛助会員 26社 支部会員 21社 学会会員 4団体 個人会員 10名 (2026年6月30日現在)
設 立	1986年8月7日 2012年4月1日 一般社団法人へ移行
組 織	事業推進本部、交流推進本部、人材育成事業本部、技術本部、ET事業本部
産業分類	日本標準産業分類 G-3912 組込みソフトウェア業
目 的	組込みシステム(組込みソフトウェアを含めた組込みシステム技術をいう。以下同じ。)における応用技術に関する調査研究、標準化の推進、普及及び啓発等を行うことにより、組込みシステム技術の高度化及び効率化を図り、もって我が国の産業の健全な発展と国民生活の向上に寄与することを目的とする。

入会金・会費

入会金

正会員・賛助会員
10万円

個人会員
1万円

※入会キャンペーン期間中は免除

年会費

正会員

右表による。
(資本金と従業員数の
該当区分で、いずれか
大きな区分を適用する)

賛助会員

1口を10万円とし、
原則3口以上とする。

個人会員
1万2千円

支部会員
免除

学会会員
免除

正会員会費区分①

区分	資本金	従業員数	年会費
A	500万円未満	10名未満	8万円
B	500万円以上 2千万円未満	10名以上 50名未満	16万円
C	2千万円以上 5千万円未満	50名以上 100名未満	24万円
D	5千万円以上 1億円未満	100名以上 200名未満	32万円
E	1億円以上 5億円未満	200名以上 400名未満	40万円
F	5億円以上	400名以上	48万円

※会費区分①において、会員企業の資本金と従業員数の該当する年会費額のうち高額年会費額と、会費区分②において売上金額(直近の決算書金額)で該当する年会費額を比較し、低額年会費額を年会費額として適用

正会員会費区分②

区分	売上金額(直近の決算書)	年会費
A	1億2千万円未満	8万円
B	1億2千万円以上 6億円未満	16万円
C	6億円以上 12億円未満	24万円
D	12億円以上 24億円未満	32万円
E	24億円以上 48億円未満	40万円
F	48億円以上	48万円

入会の流れ

①お申し込み

「入会申込書」に必要事項をご記入ご捺印のうえ、カラーPDFにて jasainfo@jasa.or.jp にお送りください。
原本をご郵送いただく必要はありません。

※ご紹介者がいない場合は、本部事務局で入会に関するヒアリングをさせていただきます。

②幹部会議での 内容確認

ご提出いただいた申込書を、毎月月初に開催される幹部会議にて
確認させていただきます。

入会申込書



<https://www.jasa.or.jp/dl/app/application.pdf>

③入会完了

理事会での承認後、翌月1日付でのご入会となります。

JASA (一般社団法人組込みシステム技術協会) 本部事務局
<https://www.jasa.or.jp/> 電話: 03-6372-0211 E-mail: jasainfo@jasa.or.jp